

A6480 キヤ95系「クター東海」DR1編成 改造後 3両セット

予価 : 14,900円 (税別)

JANコード: 125496 カート内入数 : 12

A6481 キヤ95系「クター東海」DR2編成 3両セット

予価 : 14,900円 (税別)

JANコード: 125502 カート内入数 : 12

商品形態 Nゲージ塗装済完成品 (素材: ABS樹脂製 対象年齢: 14歳以上 ブックケース入)

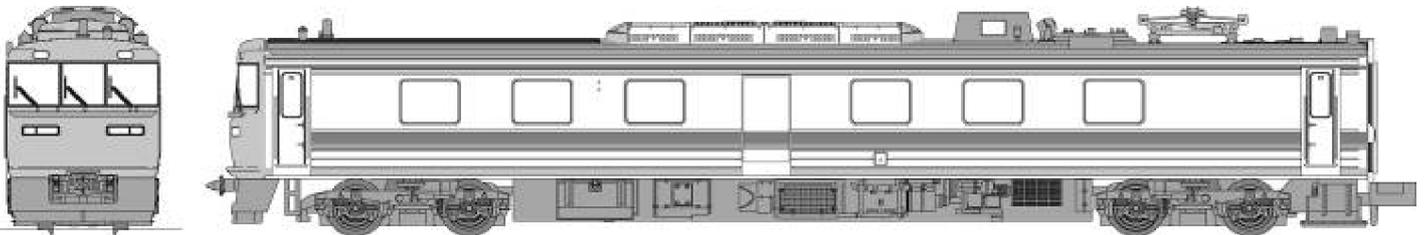
実車

JR東海では従来では別々に行っていた信号・通信や電気・線路などの検測を一括して効率的に行うため、総合検測試験車キヤ95系を1996平成8年に登場させました。キヤ95系は軽量ステンレス製車体が採用され、動力車となる両先頭車には350PSのエンジンを2基搭載することで最高速度120km/hで走行しながら営業列車のダイヤを縫って検測を行うことが出来るようになりました。キヤ95-0番台は主に電気関係、中間車のキヤ94は軌道関係、キヤ95-10番台は信号・通信関係の検測を行います。また、キヤ95-10番台には編成内の電源を賄うためにディーゼル発電機が設置されています。2005平成17年には第2編成となるDR2編成が登場しました。キヤ95-20の検測用パンタグラフが省略されたこと以外の主な外観はDR編成に準じていますが、9年間の測定技術の進歩から、検測機器には大幅な変更が加えられ、のちに第1編成も同様の装備に改められました。現在もDR1・DR2の3両編成2本が名古屋車両区に所属しています。

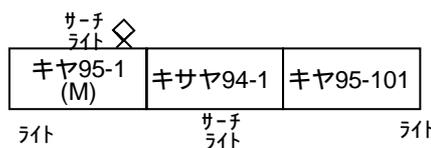
商品概要

マイクロエース気動車シリーズの更なる充実
 ●JR東海の総合検測試験車キヤ95系をプラ完成品で製品化
 屋根上 (A6480)、床下のサーチライト点灯。ON-OFFスイッチ付
 第一編成・第二編成で異なるディテールを作り分け
 ●フライホイール付動力ユニット搭載
 ●ヘッドライト、テールライト点灯。LED使用

ステンレスボディに青と黄色の帯。パンタグラフ搭載

検測機器変更後の現在の姿
屋根上、床下のサーチライト点灯 (ON-OFFスイッチ付)

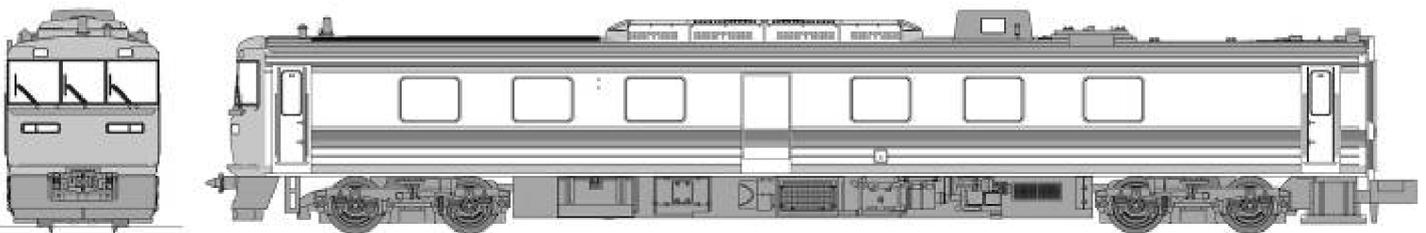
編成図 A6480



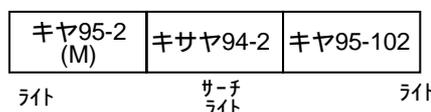
JR東海承認済

ステンレスボディに青と黄色の帯。第二編成

●屋根のリブの数をA6480と作り分け
 ●一部床下機器はA6480と形状の違いを再現
 ●キサヤ94の軌道測定装置はA6480と形状の違いを再現
 ●床下のサーチライト点灯 (ON-OFFスイッチ付)



編成図 A6481



JR東海承認済

オプション

幅広室内灯 : G0001/G0002/G0003/G0004 , マイクロコプラー密連 : 灰 F0002

付属品

なし